

サクラやモモの近くでこんな虫、木くずを見かけたら

通報お願いします！

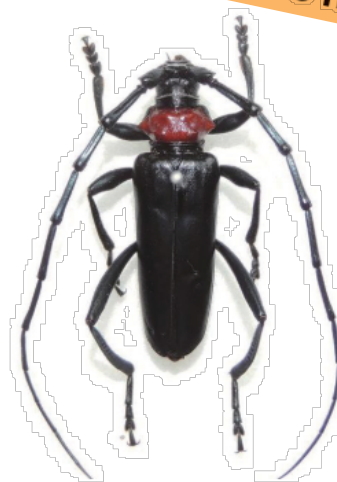


黒い体に赤い首

幼虫のフン



↓こんな大きさ
(体長2.5~4cm)



写真提供：埼玉県環境科学国際センター

この虫は「クビアカツヤカミキリ」という**特定外来生物**で、
サクラやモモの樹を枯らします！！

兵庫県自然・鳥獣共生課 078-362-3389

クビアカツヤカミキリとは？

サクラ・ウメ・モモ・スモモ等の主にバラ科の樹木を加害するカミキリムシで、特定外来生物に指定されています。★詳しい生態はWEB「ひょうごの環境」へ



被害木の様子

サクラ



モモ被害木断面



成虫は5月末～8月に活動し、樹皮に1000個近くの卵を産みます。

4～10月に幼虫は樹の内部を食べ、木くずに似たフス（フラス）を大量に排出しながら成長します。

フラスの見分け方



クビアカツヤカミキリのフラス

繊維状の木くずがない



他種のフラス

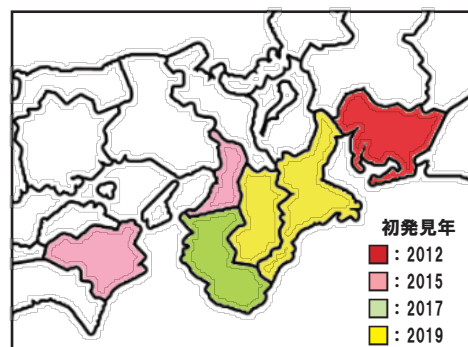
繊維状の木くずが多くみられる

フラス写真提供：埼玉県環境科学国際センター

被害が出たら・・・

被害にあった樹は、連鎖被害防止のため伐採が必要です。
桜並木をすべて切り倒した事例も国内で報告されています。

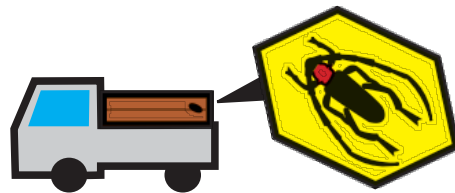
- ①ウメ・モモの果樹園 → 甚大な農業被害が発生。
- ②公園や街路樹、学校、文化財のサクラ・ウメ → 景観が悪化
「お花見」ができなくなります。



兵庫県近隣の侵入状況（2020年時点）

いつ・どこで見つかってもおかしくありません！！

クビアカツヤカミキリは、車、鉄道に付いて拡大すると考えられています。被害府県に隣接した兵庫県は、いつクビアカツヤカミキリが侵入してもおかしくありません。



兵庫県自然・鳥獣共生課（078-362-3389）または お住まいの自治体窓口にご連絡ください。

- ・成虫、フラスの発見日時・発見場所・発見時の状況をお知らせください。
- ・可能であれば写真を撮影してください。
- ・成虫を捕まえた場合はその場で殺処分してください。
※クビアカツヤカミキリを生きてそのまま持ち運ぶことは違法となります。
- ・死んでいる個体であっても、見つけた場合は連絡してください。